

Eメール問題の採点早見表（先生用）

先生用

使い方 30人分の答案を、同じ基準で見るための表です。内容 → 語彙 → 文法の順に見て、内容が × ならそこで止めます。1枚20秒が目安。返却のときは、2ページ目のコメントをそのまま書けます。

見る順番 止めるところから先に見る

順	観点	見ること	決め方
1	内容	①②の両方に答えている？	片方でも答えようとした文が無ければ ×。ここで止めて、語彙と文法は見ない。返却コメントは「答えていない質問」を指す
2	語彙	質問に合う語を選んでいる？ つづりは？	つづりの誤り・説明のないローマ字の日本語を見る
3	文法	答えの文の時制は質問と同じ？ 主語と動詞はある？	did→過去形、will→will／be going to、do→現在形。ひとは中身に合わせる（今もそうなら現在形でよい）
4	語数	15～25語？	観点とは別に数える。少なければひとことを足させ、多ければひとことから削らせる

3つの観点×4段階 ◎ よい ○ おおむねよい △ 直したい所がある × 書き直し

	◎	○	△	×
内容	①②の両方に答え、2つともひとことがある	①②の両方に答えた（ひとは片方だけか、無い）	両方に答えようとしたが、片方の答えが質問とずれている（例 What song did you play? → I played the guitar. = 「曲」になっていない）	片方か両方に、答えようとした文が無い → ここで止める
語彙	質問に合う語を選び、つづりの誤りが無い	つづりの誤りが1～2語。意味は通じる	語の選び方やつづりの誤りで、意味の取りにくい所がある。説明のないローマ字の日本語がある	誤りが多く、答えの意味が伝わらない
文法	答えの文の時制が質問と同じで、すべての文に主語と動詞がある	小さな誤り（三単現の s・a と the など）が1～2か所	時制のずれ・主語や動詞の欠け・be動詞と一般動詞の混同（was went など）が1か所	時制のずれ・主語や動詞の欠け・be動詞と一般動詞の混同が2か所以上

この表の位置づけ

・協会が3級の問題冊子に書いている、採点にかかわる注意は2つです。解答がメールに対応していないと判断されると0点と採点されることがあること、解答欄の外に書かれたものは採点されないこと（2024年度第1回～2026年度第2回の問題冊子）。

・協会が観点と配点（内容・構成・語彙・文法・各0～4点）を公表しているのは、もう1題の意見論述です。協会は2023年に、Eメールの評価観点を特設サイトで示すと案内しましたが、2026年11月1日の時点で、協会のページには見当たりません。この表の3つの観点と4段階は、このサイトの目安で、本番の得点を約束するものではありません。刷る日に、協会の最新の公表を確かめてください。

・語数は観点とは別に数えます。数えるのは解答欄に書いた英文だけ（印刷の Hi, ○○! などは数えない）。短縮形や数字の数え方は、クラスでそろえておきます。



答案の型10種 例は、型シートの例題（Emma のメール）への返信。わざと誤りを入れた文があります

#	型	答案の例	内容	語彙	文法	返却コメント（1行）
1	片方だけ	We cooked curry and rice. It was really good.	×	－	－	②の who に答えよう。I went with ____.
2	単語だけ	Curry and rice. My family.	○	◎	×	文で答えよう。We cooked _____. I went with _____.
3	意見文の型	I like camping because it is fun. First, I can cook outside. Second, I can see many stars.	×	－	－	聞かれた2つに答えよう。①は We cooked _____.
4	時制ずれ	We cooked curry. It was good. I go with my family. We sang songs.	◎	◎	△	did で聞かれたら過去形。go → went
5	主語なし	Cooked curry. It was good. I went with my family. We sang songs.	◎	◎	△	だれが作った？ 文の頭に We を入れよう。
6	be動詞と一般動詞	We cooked curry. It was really good. I was went with my family.	○	◎	△	was と went はいっしょに使わない。I went _____.
7	語数不足（8語）	We cooked curry. I went with my family.	○	◎	◎	ひとつことを1つずつ足そう。It was _____.
8	語数超過（37語）	We cooked curry and rice, and we made pancakes for breakfast. …（答案C）	◎	◎	◎	答案の中心は残して、足した部分を削ろう。
9	ローマ字の日本語	We cooked yakisoba. It was really good. I went with my family.	○	△	◎	日本語の名前には説明を。yakisoba, Japanese fried noodles
10	質問の書き写し	What did you cook there? We cooked curry. Who did you go with? I went with my family.	○	◎	◎	質問は写さない。答えから書いて、ひとつことを足そう。

「－」は見ない（内容 × で止めた答案）。段階はこのサイトの目安。型が2つ重なる答案は、表の上の型から直させる。

返すとき 直すところを1つに絞り、書き出しの形（I went with _____.）まで書いて返す

次の授業 3ページ目の集計で×が3割以上（30人なら9人以上）の項目は、その手順から戻る

項目	戻る手順	10分でやること
①・②に答えた	手順1（下線に①②をふる）と手順2	書く前に下線の数指で数え、①②を答案の余白に書かせる
時制	手順1（疑問詞と時制の語に○）	did・will・do の質問を並べ、答えの動詞の形だけ言わせる
語数	手順3（ひとつこと）と手順4（数える）	14語以下はひとつことを足す、26語以上はひとつことから削る

集計

○×だけ書く（30人分）。×の数を下の行に。×が3割以上の項目は、2ページ目の「次の授業」へ

番号	名前	①に答えた	②に答えた	時制	15～25語	メモ
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
×の数						

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。